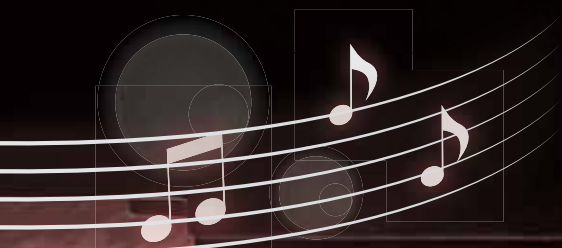
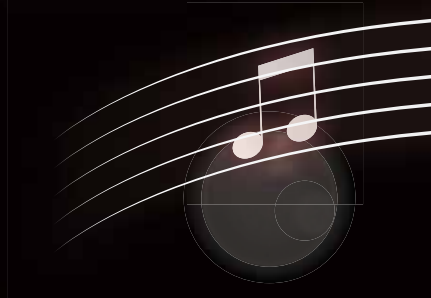


マルチピアニスト清塚信也と
謎のサラリーマンピアニスト高井羅人。
4手と20本の指、
そして88鍵の一台のピアノ。



KIYOZUKA ★ LAND

4手だからこそ繰り出せるピアノの音域を最大限に引き出した圧倒的な音の波。
大胆なアレンジが施されたクラシックの名曲から美しい旋律と激しいパッセージが織り交ざる
オリジナル、リズムカルでPOPな要素を引き出す洋楽アレンジものなどの“聴く連弾”。
そして、息の合ったコンビネーションが“観る連弾”として観客を魅了します。
絶妙な掛け合いのトークとともに、ぜひ、楽しい世界を体感してください！

清塚信也 Shinya Kiyozuka

5歳よりクラシックピアノの英才教育を受け、中村紘子、加藤伸佳、セルゲイ・ドレンスキーに師事。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席で卒業後、モスクワ音楽院に留学。国内外のコンクールで数々の賞を受賞。人気ドラマ『のだめカンタービレ』にて玉木宏演じる「千秋真一」、映画『神童』では松山ケンイチ演じる「ワオ」の吹き替え演奏を担当し脚光を浴び、映画『さよならドビュッシー』で俳優デビューする。映画『ポプラの秋』(主演：本田望結)では音楽監督ならびに出演、TBS系金曜ドラマ『コウノドリ』(2015)(2017)(主演：綾野剛)ではピアノテーマおよび監修を手掛けるほか、ライブハウスのマネージャー役として出演。映画『新宿スワンII』(主演：綾野剛)や舞台『シラノ・ド・ベルジュラック』(主演：吉田鋼太郎)では劇中音楽を手掛けるなど、作曲家として活動の幅を広げるほか、近年では数々のTVバラエティ番組やラジオ番組に出演するなど、マルチピアニストとして活躍。

最新アルバム「SEEDING」では初のオリジナル・バンド曲に挑戦するなど新たな一面も見せつつ、2019年には邦人男性クラシック・ピアニストとしては史上初となる日本武道館での単独公演を開催。同年、第70回NHK紅白歌合戦に「糸」(島津亜矢と共演)で初出演。

2020年には47都道府県ツアー「名曲宅配便～ピアノが奏でる特別な時間～」にて、全都道府県でのコンサートを完遂した。

清塚信也公式サイト <https://tristone.co.jp/kiyozuka/> (メールマガジン登録受付中)

高井羅人 Land Takai

3歳からピアノをはじめ。それ以外は謎に包まれたサラリーマンピアニスト。